

DTEN ME/ME Pro 初期設定マニュアル



ZR ver. 5.8.0
FW ver. 1.8.1

2021/10/23
Rev. 3.0

初期設定マニュアル 目次 (ME、ME Pro共通)

■MEのセットアップ

(0) はじめに	3
(1) 事前準備	4
(2) 配線接続 (MEの場合)	5
配線接続 (ME Proの場合)	6
(3) Time Zone の設定	7
(4) ネットワークの接続	8
(5) システムの初期化とソフトウェア更新	9
(6) 利用規約・プライバシーポリシーの同意とOrbitアクティベート ..	10
(7) DTEN Orbit のユーザーアカウント登録	11
(8) Zoom 初期画面	14
(9) 日本語化	15
(10) Zoom サインイン	18
(11) パスコードの設定	28
(12) Zoom Rooms のデスクトップ画面	29

■基本的な使い方

● MEの電源操作	30
● DTEN ID	31
● ネットワーク設定	32
● セカンドディスプレイ	34
● DTEN Orbit	35
● お問い合わせ先	38



作成時の最新バージョン Zoom Rooms 5.8.0, FW 1.8.1 で説明しています

■ MEのセットアップ

(0) はじめに

当製品を正しくご使用いただくために、必ず本マニュアルをお読みください。

なお、組立不良や取扱不備による事故や損傷については、当社では責任を負いませんのでご了承ください。

- ▲ 電源を接続する前に、本マニュアルに従ってすべての接続が正しいことをご確認ください。
- ▲ 熱源の近くや直射日光があたる場所に、当製品を置かないでください。
- ▲ 当製品は電子機器です。湿気を避け安全な環境で保管してください。液体との接触は避けてください。
- ▲ 当製品の内部を分解し修理等を行わないでください。
- ▲ 長期間ご使用されないときは、当製品を電源コードから外してください。
- ▲ 清掃中は、必ず電源を切ってください。柔らかく乾いた布または少し湿らせた布をご使用ください。
- ▲ 損傷した機器は絶対に使用しないでください。

(1) 事前準備

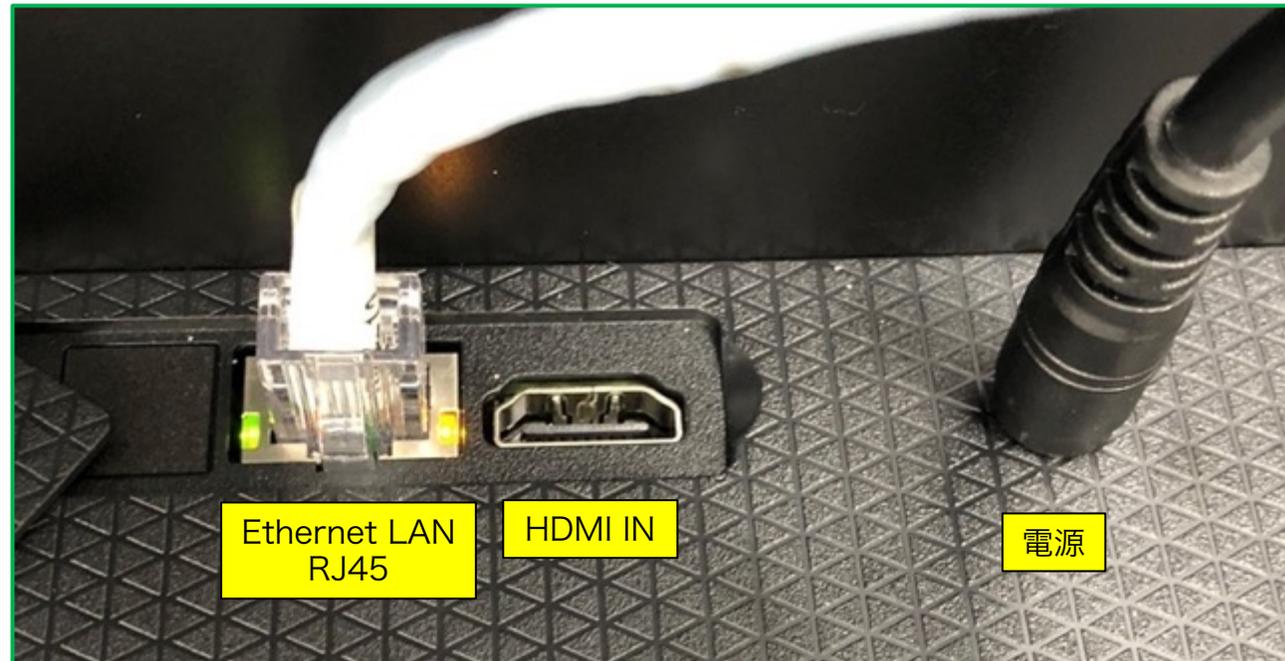
- MEのセットアップ、Zoom Roomsのご利用には、下記要件が必要になります。あらかじめご準備ください
 - ✓ インターネット環境
 - ✓ 3ピン電源用コンセントまたは変換プラグ
 - ✓ Zoom アカウント登録用のメールアドレス
 - ✓ DTEN Orbit登録用のメールアドレス及びメール受信端末（パソコン、タブレット、スマホ）



セットアップは、通信速度によりますが、約30分程度かかります。

(2) 配線接続 (MEの場合)

- 有線LANでインターネット接続する場合には、本体背面のカバーを開き、LANケーブルを挿し込みます
- 付属の電源アダプタにケーブルを確実に挿し込み、本体背面に電源プラグを挿し込みます
- 電源ケーブルをコンセントに挿し込むと、ME本体が自動的に起動します



(2) 配線接続 (ME Proの場合)

同梱品:

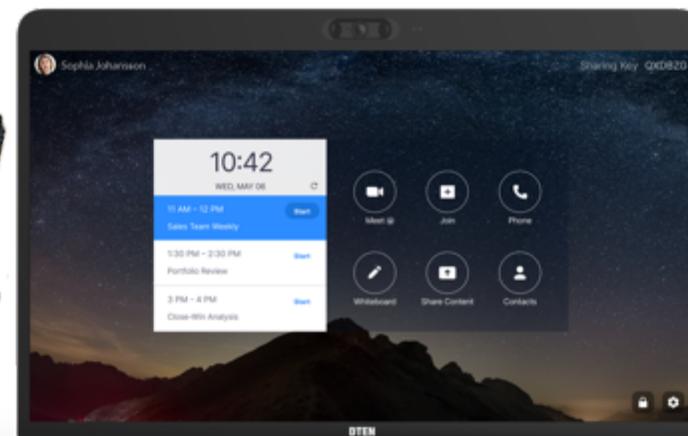
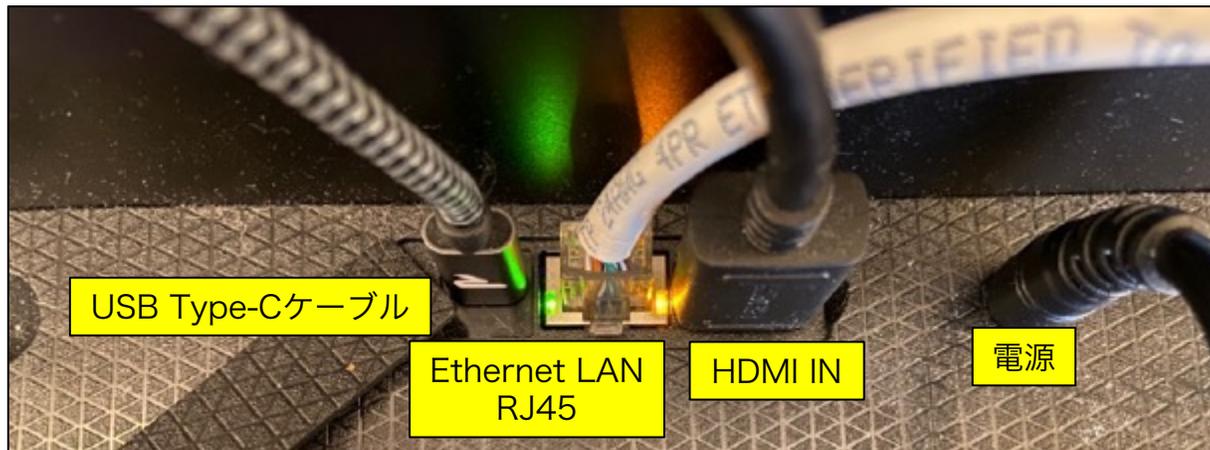
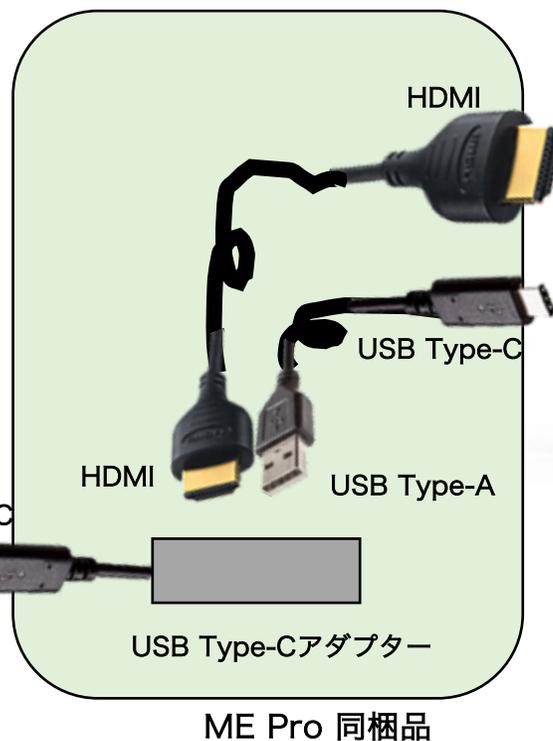
HDMIケーブル x 1

USB TYPE-Cケーブル x 1

USB Type-Cアダプター x 1

- 有線LANでインターネット接続する場合には、本体背面のカバーを開きLANケーブルを挿し込みます
- USB Type-Cケーブルを接続します
- USB Type-Cアダプターを以下の様に接続します
- 電源アダプタにケーブルを確実に挿し込み、本体背面に電源プラグを挿し込みます
- 電源ケーブルをコンセントに挿し込むと、ME本体が自動的に起動します

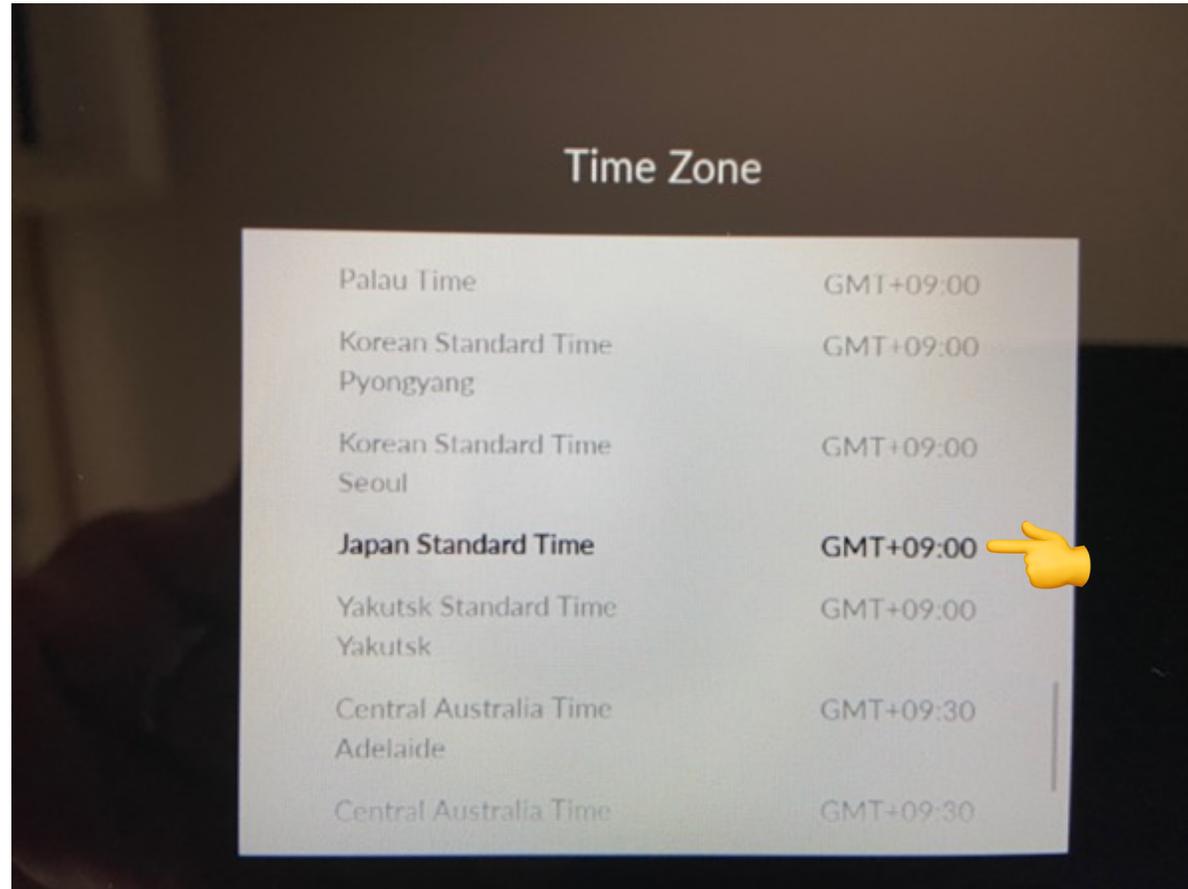
PCや MacのアプリでME Proのカメラ、マイク、スピーカーおよびタッチ機能が利用できます



Mac は、iMac (Big Sur ver.11.5.2) および MacBookPro (Big Sur ver.11.5.2) にて動作検証

(3) Time Zoneの設定

- 本体起動後、Time Zone設定画面が表示されます
- あらかじめ、日本標準時間が選択されていますので、それをクリックします



(4) ネットワークの接続

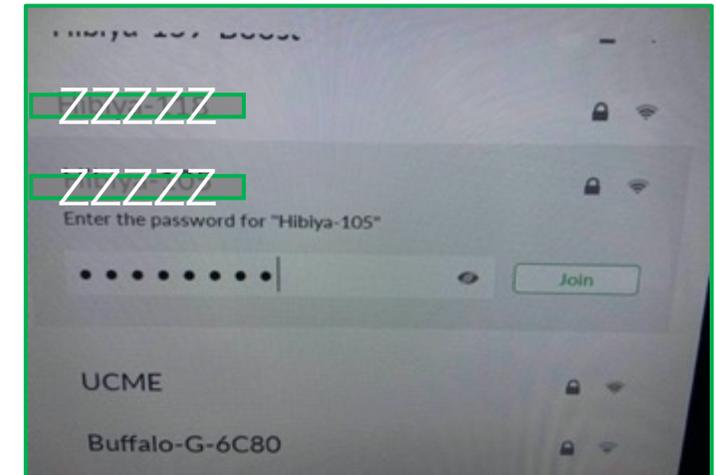
① 有線LAN接続

- Time Zone設定後、自動的にネットワーク接続を開始します。

② 無線LAN接続

- “Select Wi-Fi Network instead”をタップ
- 利用可能な Wi-Fiネットワーク が表示されます。
- 接続する Wi-Fiネットワーク名 (SSID) をタップ
- Passwordを入力
- Joinをタップし、Wi-Fiネットワーク接続を開始します。

- ※ 社内のセキュリティ管理の制約等で、インターネットに接続できない場合やネットワーク検索が長く続く場合には、スマホのテザリング機能を利用して、セットアップまで完了させることをお勧めします
(プロキシ/IPの設定は、後から設定することも可能です)



(5) システムの初期設定とソフトウェア更新

- ネットワーク接続が開始されると、システムの初期設定、ソフトウェア更新のダウンロードを開始します

※ネットワークの通信速度により異なりますが、
完了までに15～20分程度かかります
電源を切らずに、そのままお待ちください



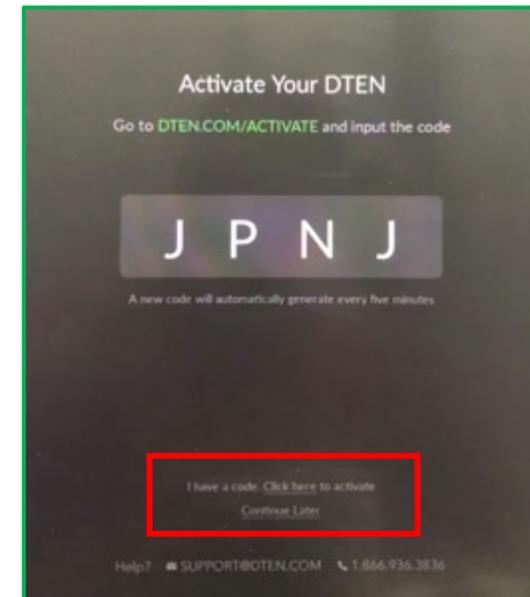
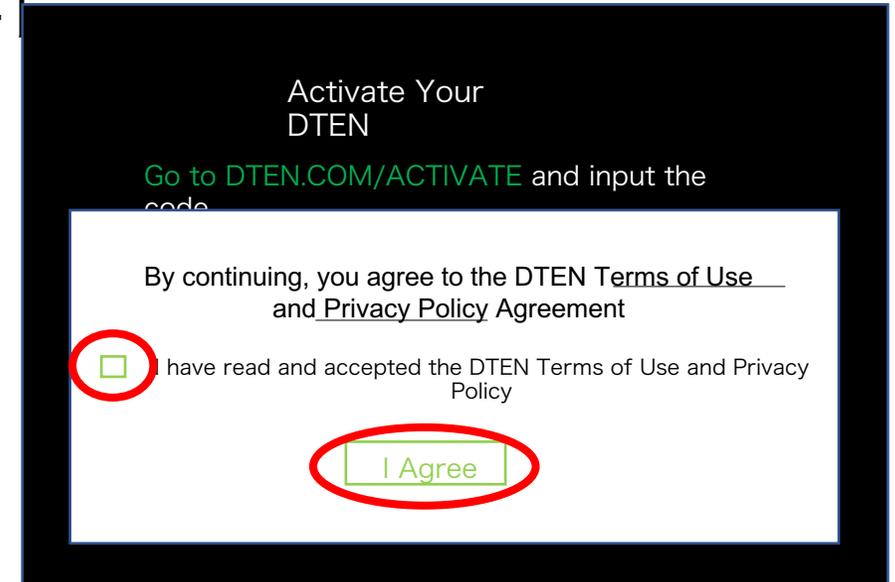
(6) 利用規約・プライバシーポリシーの同意とOrbitアクティベート

- システムの初期設定とソフトウェア更新が完了すると、利用規約・プライバシーポリシーの同意画面が表示されます
- にチェックを入れて、I Agreeをタップ
- 同意後、DTEN Orbitの登録に進みます

※重要

DTEN Orbitに、ユーザーアカウント登録することで
製品保証期間は、30日間 → 1年間に延長されます
手順(7)に従って、30日以内に登録を完了ください

※あとでアクティベートする場合は、“Continue Later” “Continue Anyway”をタップ、
DTEN Orbitのユーザーアカウントを既にお持ちの方で、複数デバイスを一括アクティベート
する場合は、“Click here”をタップし、手順(8)に進みます



(7) DTEN Orbitのユーザーアカウント登録

ここからは、端末（パソコン、スマホ、タブレット等）と、MEを交互に操作します

- 端末操作（ウェブブラウザ）

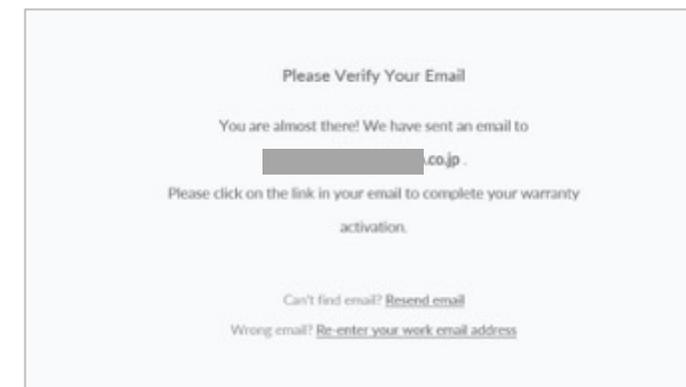
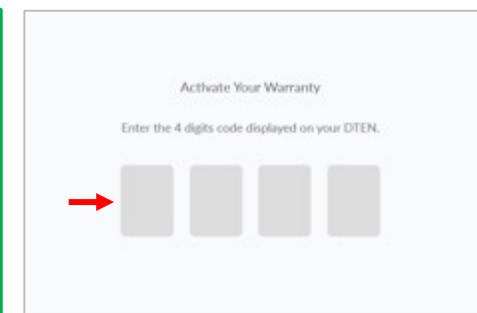
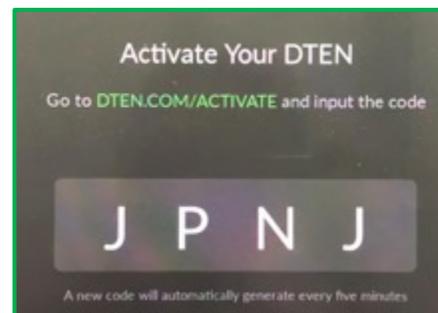
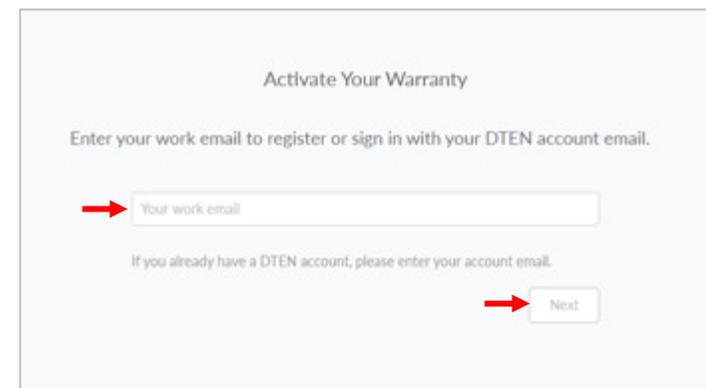
① <https://dten.com/activate> にアクセス

※ 表示されない場合、ブラウザ変更（Google Chrome, Microsoft Edge等）をお試しください
Internet Explorer（Microsoft）はサポートしていません

② DTEN Orbitの表示画面に従い、メールアドレスを入力し、
Next をクリック

③ MEディスプレイに表示された4桁のコードを入力
（コードは5分間隔で更新されます）

④ 手順②で登録したメールアドレスに、確認メールが配信されます



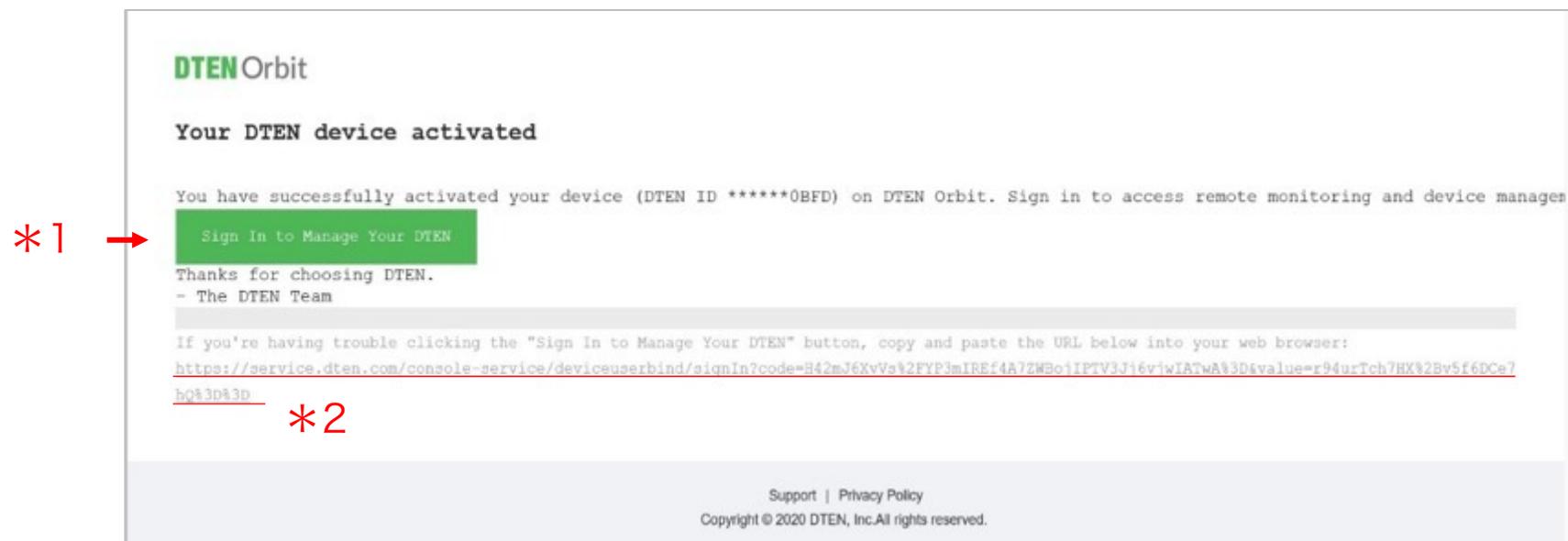
(7) DTEN Orbitのユーザーアカウント登録 (続き)

- 端末操作 (メール)

⑤ DTEN <notifications@den.com>より、②で登録したメールアドレスに確認メールが配信されます

⑥ メール本文の **Sign In to Manage Your DTEN** (*1) をクリック

※ **Sign In to Manage Your DTEN** が表示されない場合、赤下線部のリンク (*2) をブラウザに貼り付け、DTEN Orbit の Create Account ページへ移行します

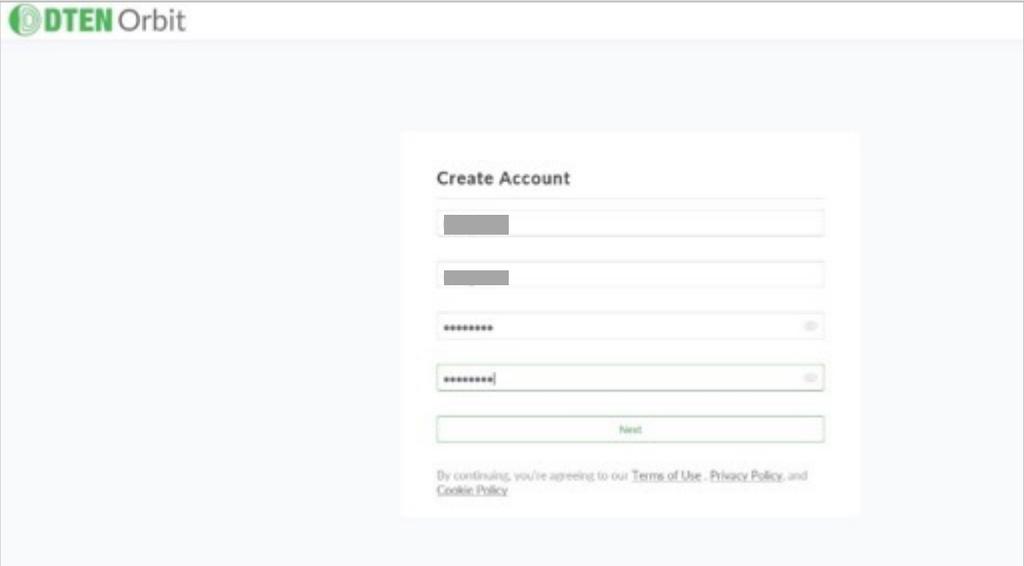


(7) DTEN Orbitのユーザーアカウント登録 (続き)

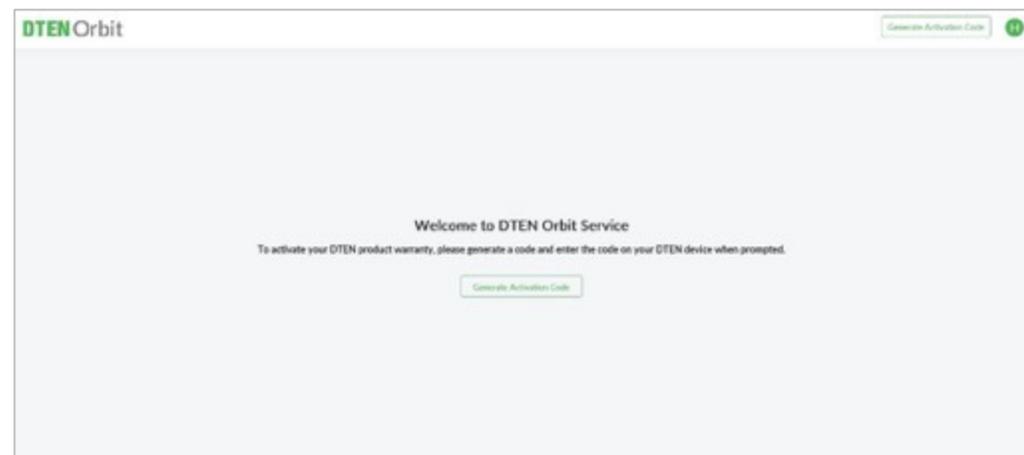
- 端末操作 (ウェブブラウザ)
 - ⑦ DTEN Orbitのユーザーアカウントを新規作成します
ユーザーアカウント名、パスワードを設定し、Nextをクリック

- ⑧ 右図のようにメッセージ表示されることで
DTEN Orbitのユーザーアカウント登録は完了です

※Generate Activation Codeは、クリックする必要ありません



The screenshot shows the 'Create Account' form on the DTEN Orbit website. The form includes fields for a username, a password, and a confirmation password, each with a 'Next' button. Below the form, there is a link to 'Terms of Use - Privacy Policy and Cookie Policy'.



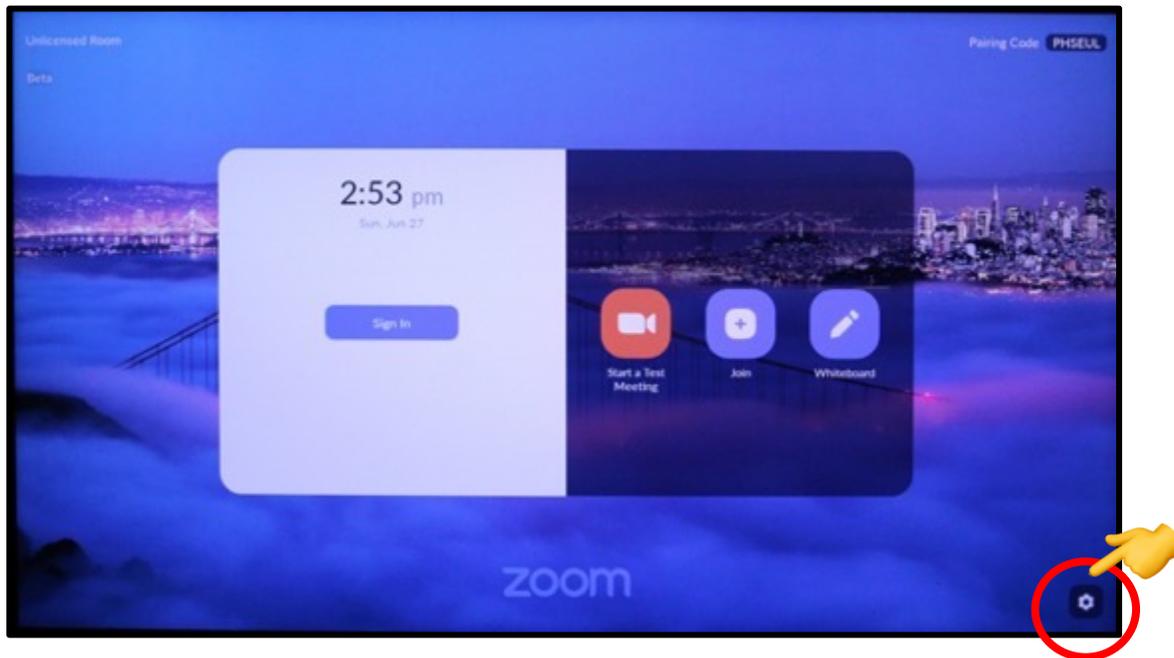
(8) Zoom 初期画面

- DTEN Orbit のアクティベートが完了（またはスキップ）すると、Zoom 初期画面が表示されます
- Zoom Rooms のサインインを始める前に、日本語化します（後からでも結構ですし、英語のままでも構いません）

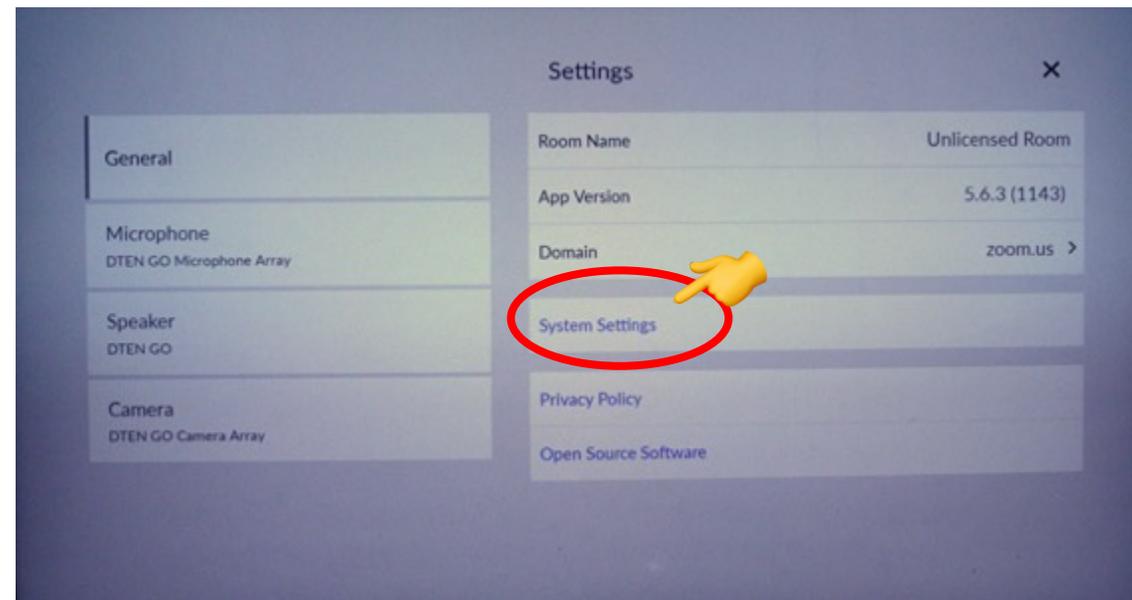


(9) 日本語化

日本語に設定します



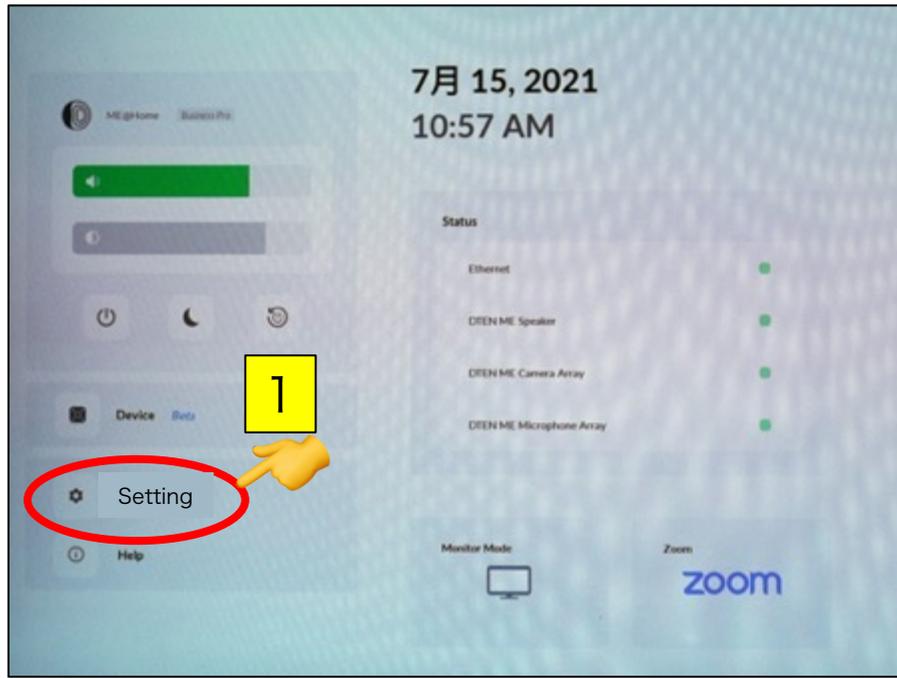
Mateのスクリーン上で、ボタン以外の適当な場所をタップして、右下に表示されるギアのアイコンをクリックします



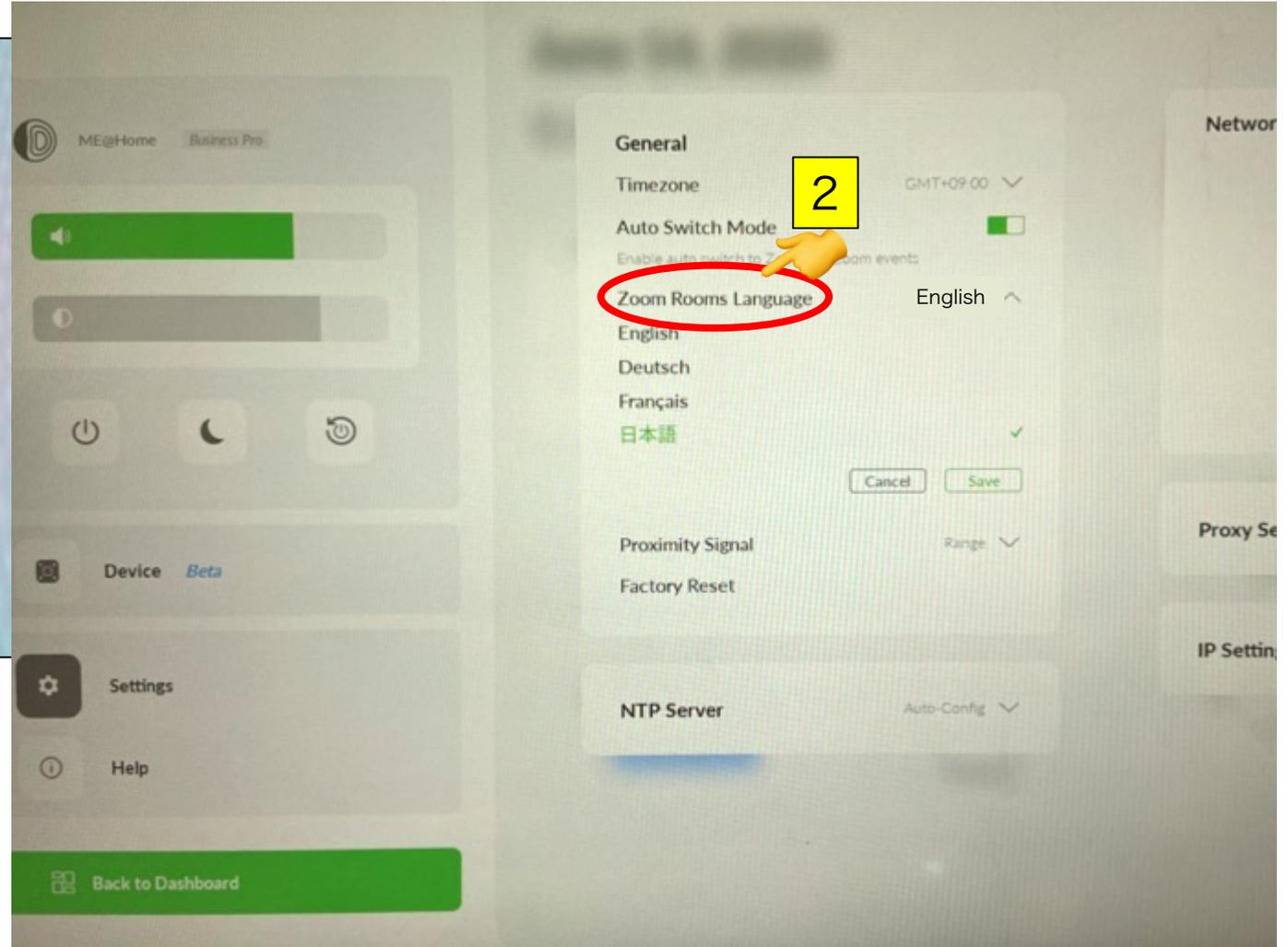
Settingsという画面に変わりますので、System Settingをクリックします

(9) 日本語化 (続き)

ME についての、設定画面 (Dashboard: ダッシュボード) になります

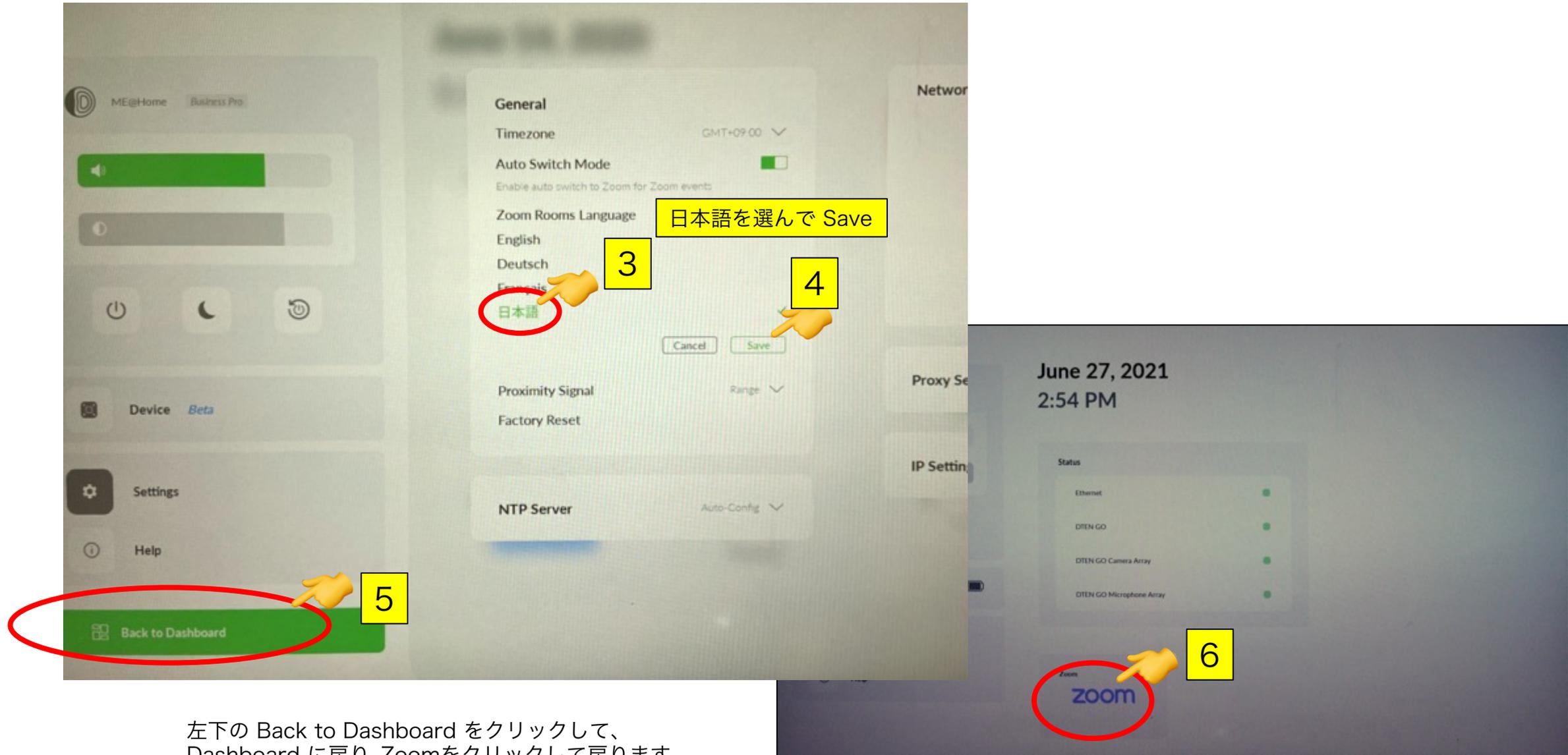


Settingsをクリックします



Zoom Rooms Language をクリックします

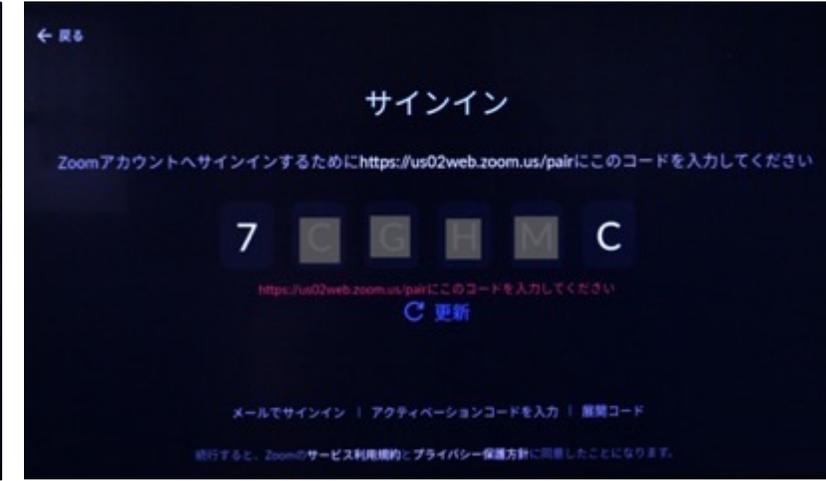
(9) 日本語化 (続き)



左下の Back to Dashboard をクリックして、
Dashboard に戻り、Zoom をクリックして戻ります

(10) Zoom サインイン

Zoomへのサインインの方法は4通りありますが、DTEN製品を初めて使用される場合や、個人で使用される場合には、分かりやすいので、10-1の方法を推奨いたします



(10-1) Zoomアカウントとのペアリングによる方法

ZoomアカウントとME のペアリングを行います。

ME 操作

青いSign In (サインイン)ボタンをクリックし、
6桁のコードを表示させる

端末 (PCなど) 操作 (IE以外のブラウザを使います)

<https://zoom.us/pair> にアクセス

メールアドレスとパスワードを入力し、サインインをクリック

PCのブラウザ画面

A screenshot of the Zoom web sign-in page. The title is 'サインイン'. There are two input fields: 'メールアドレス' (Email address) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a 'Forgot?' link. At the bottom, there is a large blue 'サインイン' (Sign In) button circled in red, with a yellow hand icon pointing to it. Below the button is a checkbox labeled 'サインインしたままにする Zoomは初めてですか? 無料サインアップ'.

(10-1) Zoomアカウントとのペアリングによる方法 (続き)

端末 (PCなど) 操作 (ブラウザ)

ME に表示された6桁のコードを入力し
続行をクリック



使用する ルーム を選択し、完了をクリック



(10-1) Zoomアカウントとのペアリングによる方法 (続き)

端末 (PCなど)

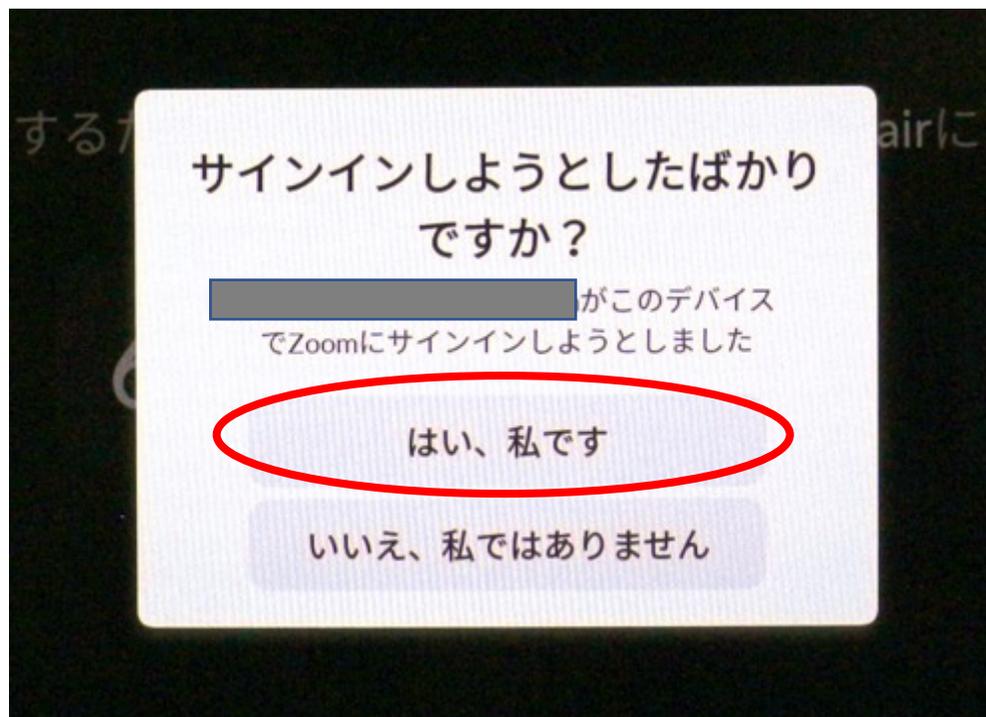
成功と表示されます



ME 操作

ME にウィンドウが表示されますので

“はい、私です” をクリック



デスクトップが日本語に

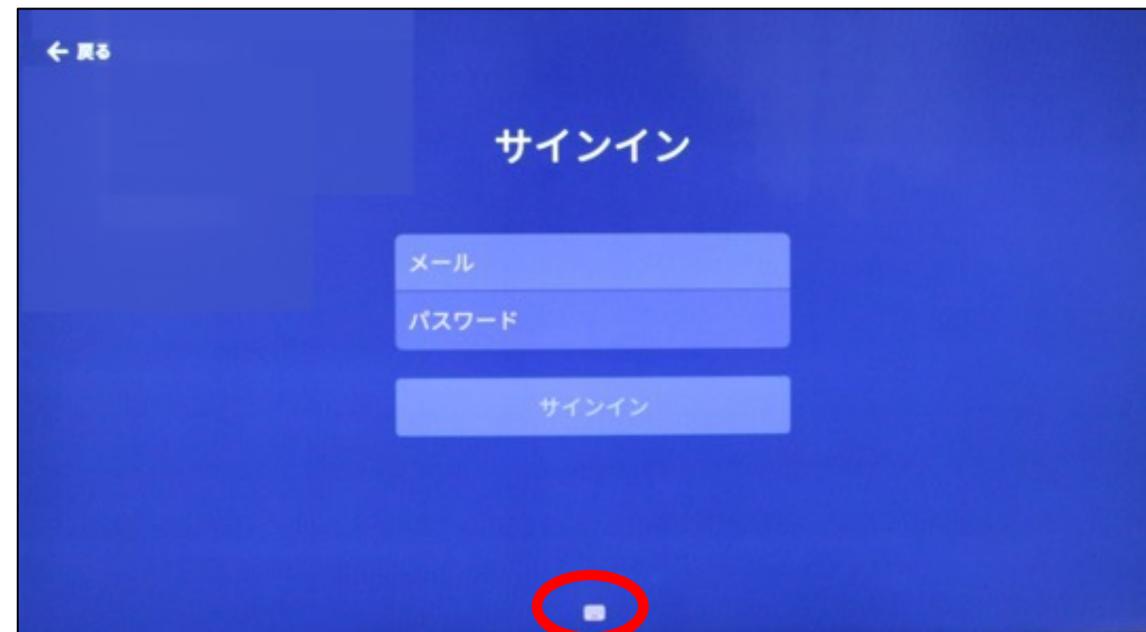
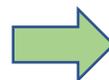
(10-2) Zoomアカウントでのサインインによる方法

ME 操作

Zoom アカウントでサインインします



ここをクリック



キーボード入力は、ここをクリック

(10-2) Zoomアカウントでのサインインによる方法 – 続き

Zoom ポータルから、先にroomを作製しておきます
社内で階層構造でRoom管理している場合には、この方が分かりやすいです

注意: ME を会議室に設置して不特定多数の方が
使用される場合には、Zoom Rooms ライセンスが
必要です
個人が、自宅などで使用される場合には、Zoom Proで
も
無料アカウントでもサインイン出来ます

The screenshot shows the Zoom Rooms management dashboard. On the left, there's a navigation menu with 'Zoom Rooms' selected. The main area displays a table of rooms with columns for 'Room Name', 'Calendar', 'Device', and 'Activation Code'. A red circle highlights the '+ルームを追加' button in the top right corner of the table area, with a hand icon pointing to it.

ルーム名	カレンダー	デバイス	アクティベーションコード
[Redacted]	+ カレンダーを追加	[Redacted]	再作成
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	再作成
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	再作成
[Redacted]	+ カレンダーを追加	[Redacted]	再作成
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	再作成

Zoomポータルにログインし、『+ルームを追加』をクリック
Roomの名前、場所 (例えば Tokyo Office 3F) などを設定します

(10-2) Zoomアカウントでのサインインによる方法 - 続き

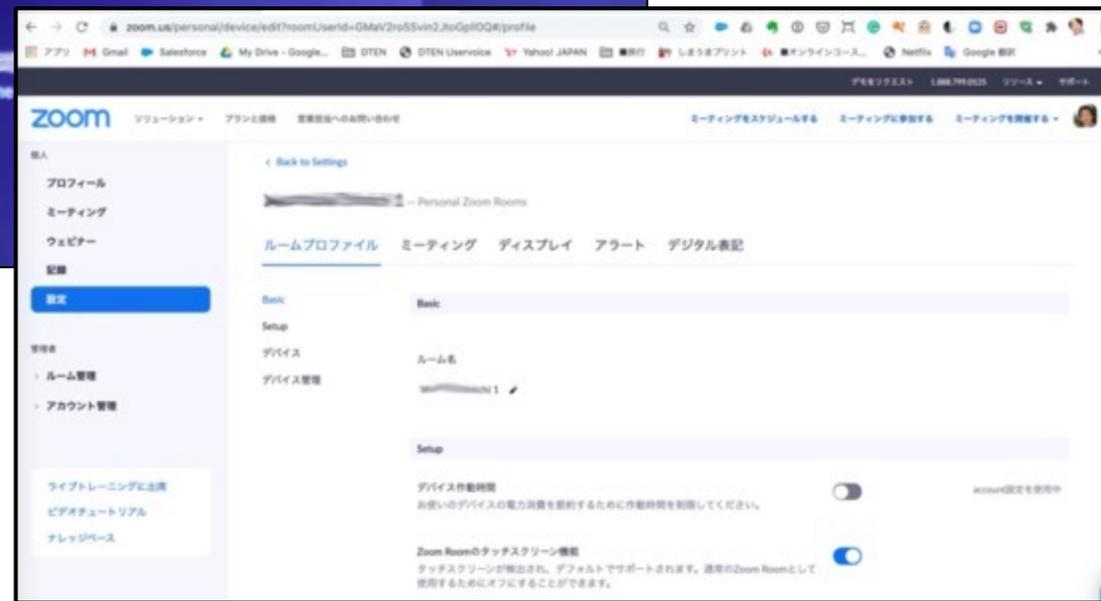


1. メールアドレス、パスワードを入力し、サインインをクリック

注意:ソフトウェア・キーボードを使いますが、Shiftを一回クリックするとCAPS LOCK状態となりますので、続く小文字入力では再度、Shiftをクリックしてください。



2. 前のページで作成したルームを選択

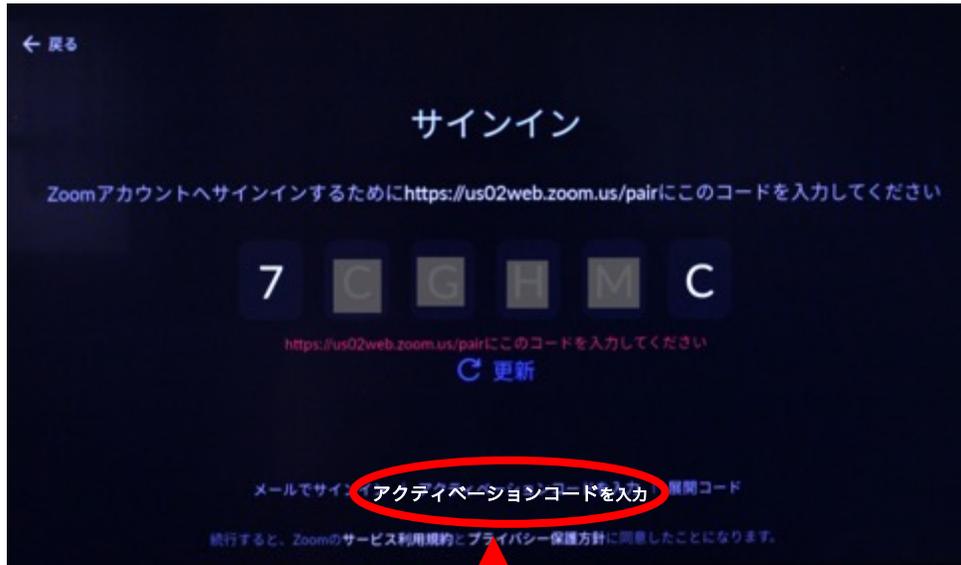


3. Zoom ポータルで、他のZoom Rooms機器と合わせて一元管理が出来ます

(10-3) アクティベーション・コードによる方法

Zoom ポータルで生成した、16桁のZoom Rooms Activation CodeをMEに入力 します

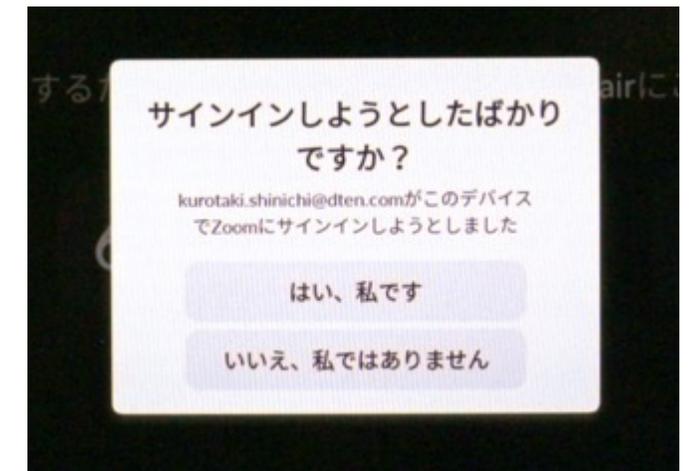
Zoom ポータルでの生成については、次ページを参照して下さい



ここをクリック



16桁のコードを入力すると、ME にポップアップウィンドウが表示されますので、“はい、私です” をクリック



(10-3) アクティベーション・コードによる方法 (続き)

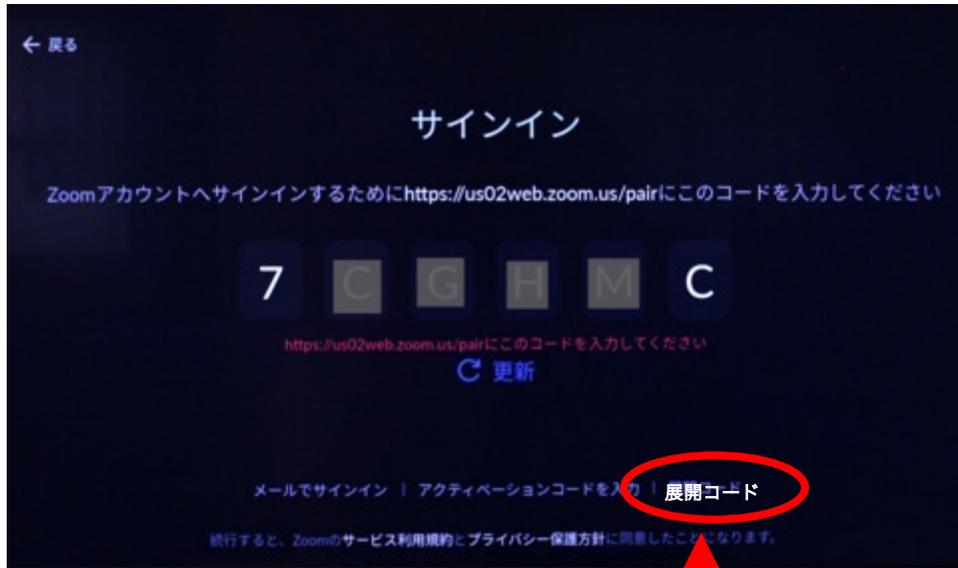
Zoomポータル (zoom.us) にログインし、
管理者 > ルーム管理 > Zoom Rooms から、
ルームプロフィール のタブで、

Basic で表示される アクティベーションコード
(Activation Code) を目のアイコンをクリックして16桁のコードを表示させます
新たに再作成する事もできます

The screenshot shows the Zoom Room Profile page. The left sidebar contains navigation options: 記録, 設定, 管理者, ルーム管理 (with Zoom Rooms selected), and アカウント管理. The main content area is titled 'ルームプロフィール' and includes tabs for ミーティング, ディスプレイ, アラート, デジタル表記, and スケジュールディスプレイ. Under the 'Basic' tab, there are sections for 'Basic', 'ルームアバター', 'ルーム名', 'ディスプレイ名 (省略可能)', and 'カレンダー (オプション)'. The 'アクティベーションコード' field is highlighted with a red circle and a hand icon pointing to it. Below this field is a '再作成' button.

(10-4) 展開コード (Deployment Code)による方法

次のページの方法で、Zoom ポータルで生成した、4桁のDeployment Codeを MEに入力 します

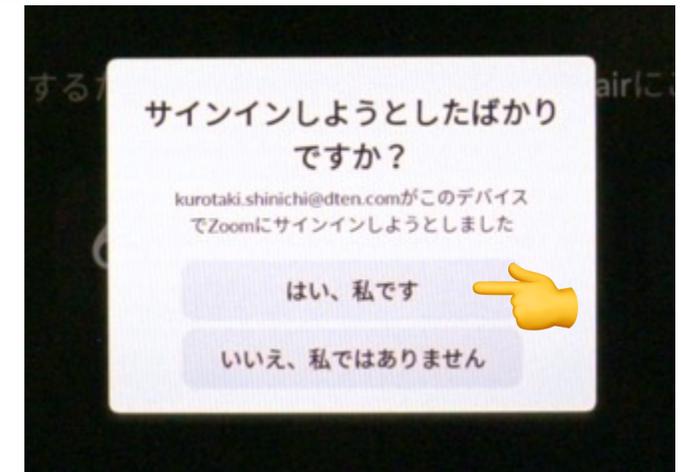


ここをクリック

Zoom ポータルでの生成については、次ページを参照して下さい



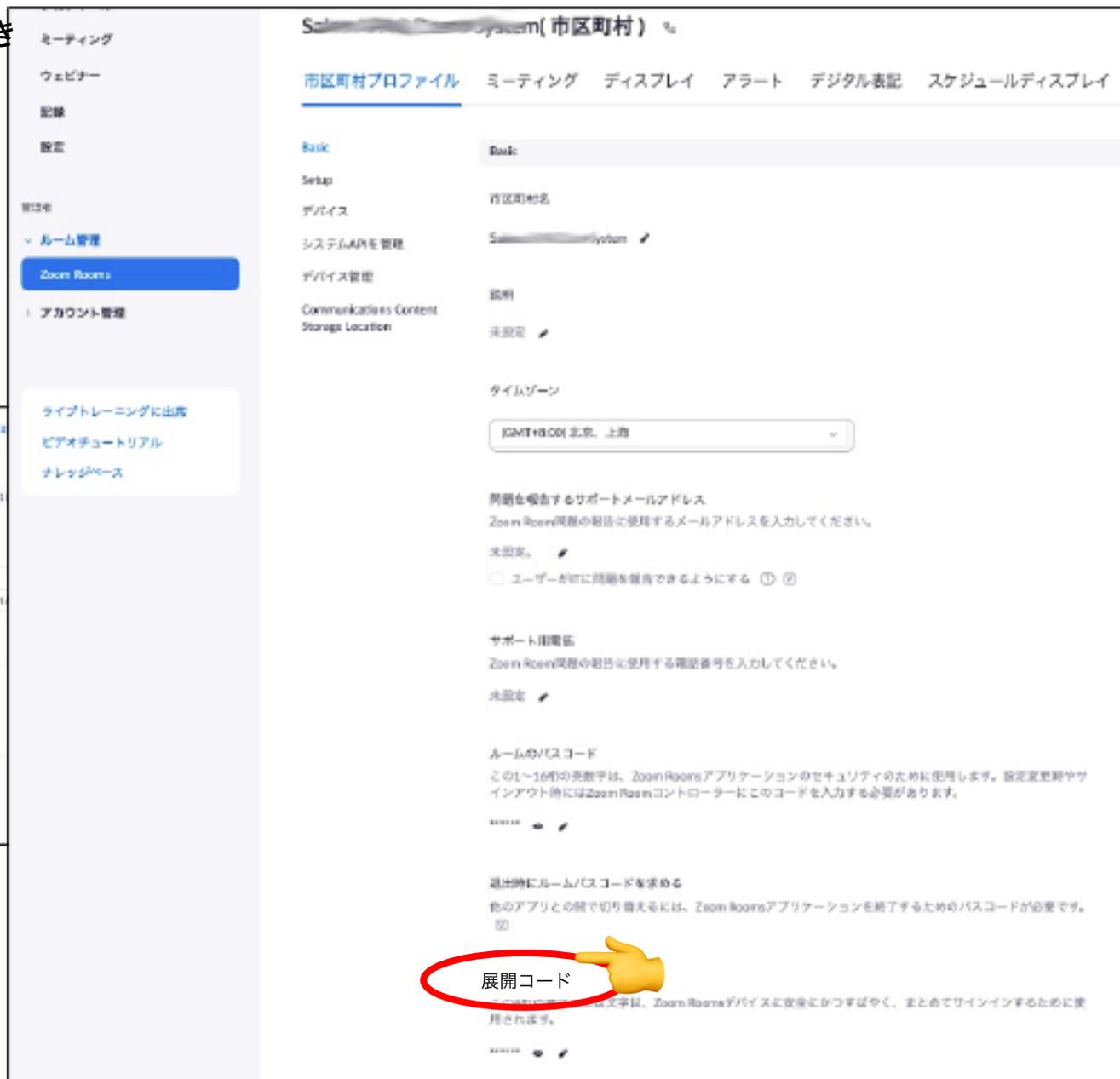
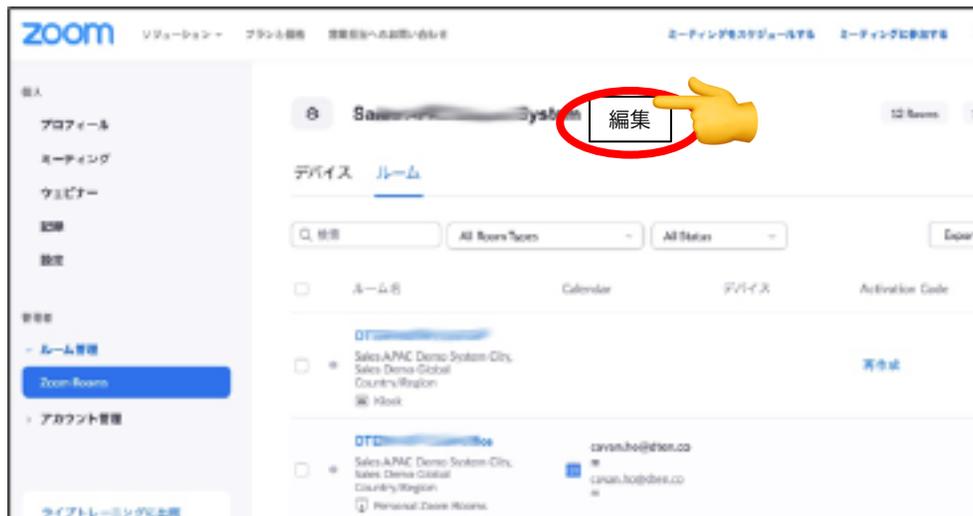
ME に ポップアップウィンドウが表示されますので、“はい、私です” をクリック



(10-4) 展開コード (Deployment Code)による方法 – 続き

Zoomポータル (zoom.us) にログインし、
管理者 > ルーム管理 > Zoom Rooms から、
ロケーションの右の編集ボタンをクリック

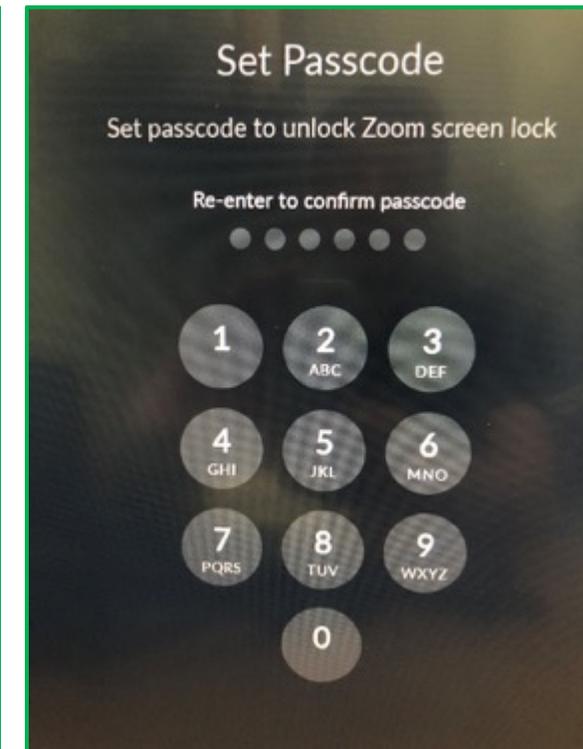
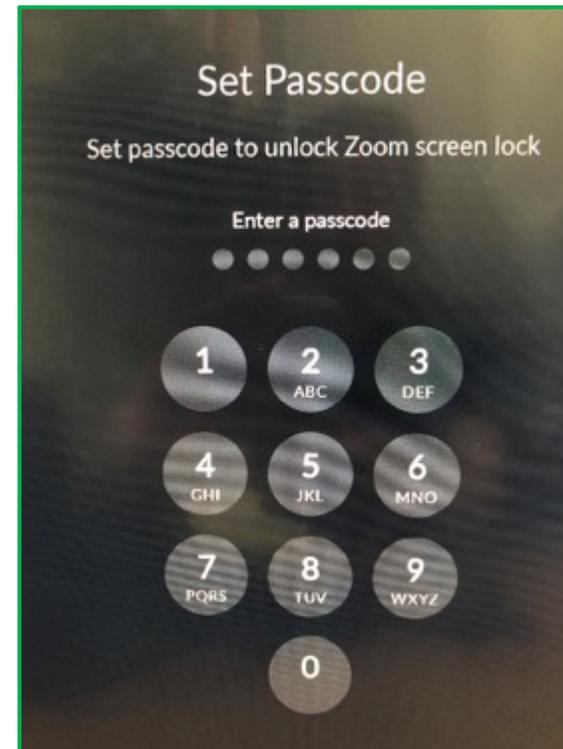
Basic で表示される 展開コード (Deployment Code) を、目のマークをクリックして4桁のコードを表示、ないし新たに生成する



(11) パスコードの設定

- パスコードとは、6桁の数字（任意）で、スクリーンロックや設定変更などで使用します
- ME操作
 - ① 6桁のパスコードを設定します
 - ② もう一度、同じパスコードを設定します

注意：Zoom ポータルにアクセスするためのパスワードとは異なりますので、覚えやすいコードにする事をお勧めします



(12) Zoom Rooms のデスクトップ画面

- Zoom Rooms のデスクトップ画面が表示されれば、セットアップは完了です
- アイコンは、6つになっています



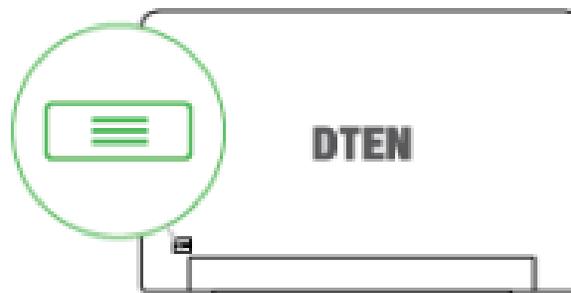
■ 基本的な使い方

● MEの電源操作

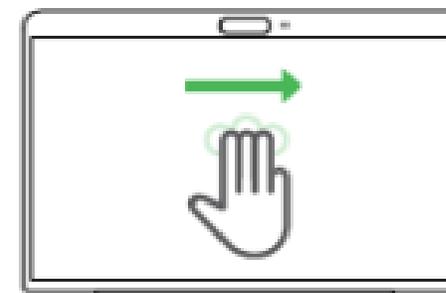
- システムの起動はメニューボタン、システムのシャットダウンは、メニューボタンまたはダッシュボードより行います



ダッシュボードの切り替え



メニューボタンをワンプッシュ



3本指で左から右にスワイプ

ダッシュボードでの電源操作



<推奨>

使用しない時は、スリープモードに切り替えディスプレイを消灯させます。
ディスプレイをタップするだけで、直ぐに復帰します。

メニューボタン

- （開始時）ワンプッシュで、システム起動
- （使用時）ダッシュボードに切り替え
- （終了時）4秒程度長押しで、システムシャットダウン

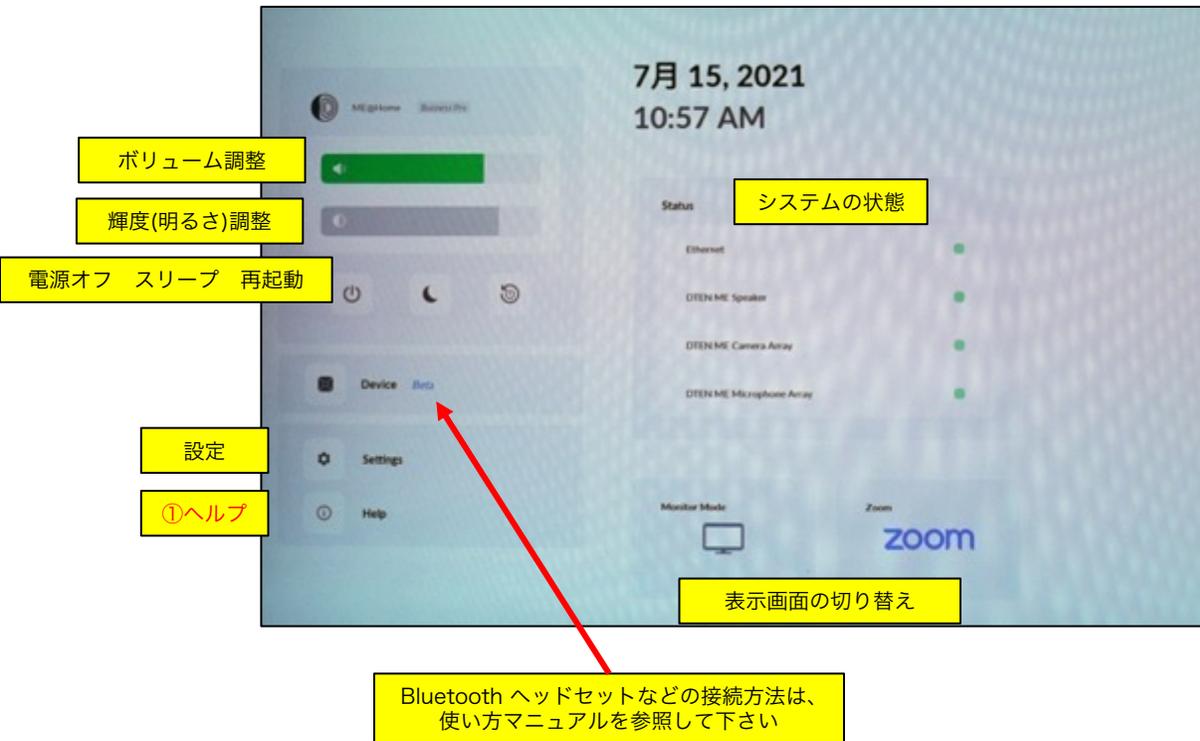
リカバリーボタン

- 使用しません（仕様変更で削除）

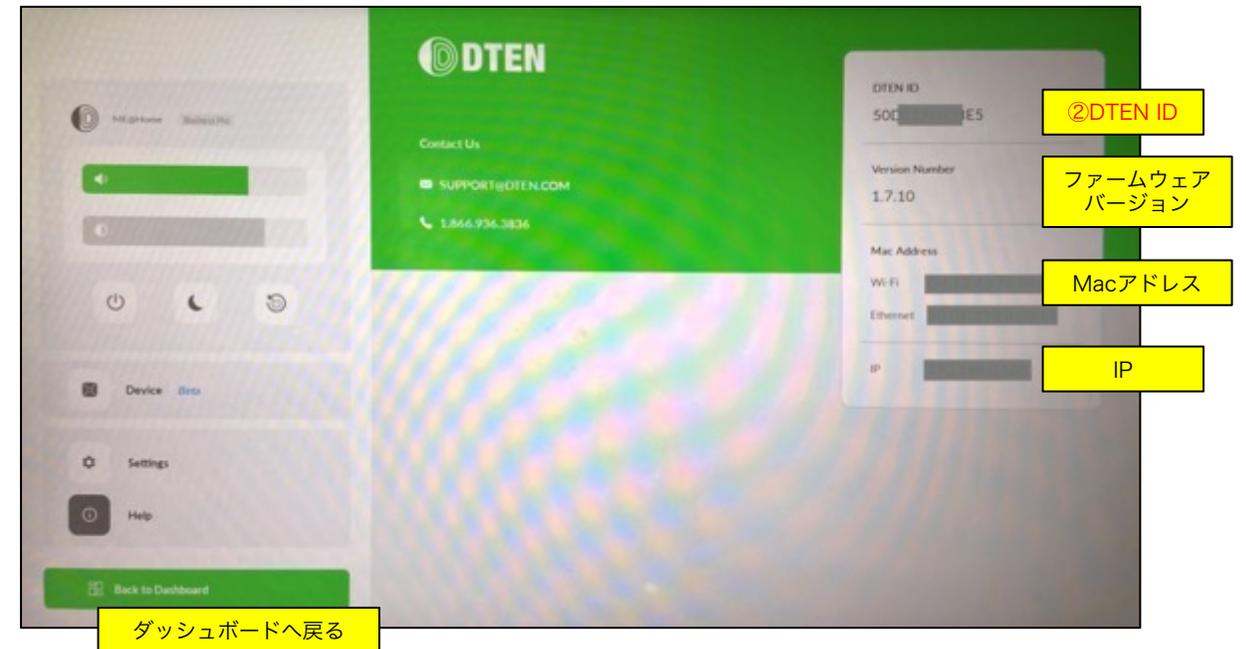
● DTEN ID

- DTEN ID とは、DTENデバイス固有の識別コードで、DTEN Orbit のデバイス管理や、サポートを受ける際に必要です
ダッシュボード > ヘルプより、ご確認頂けます

ダッシュボード画面



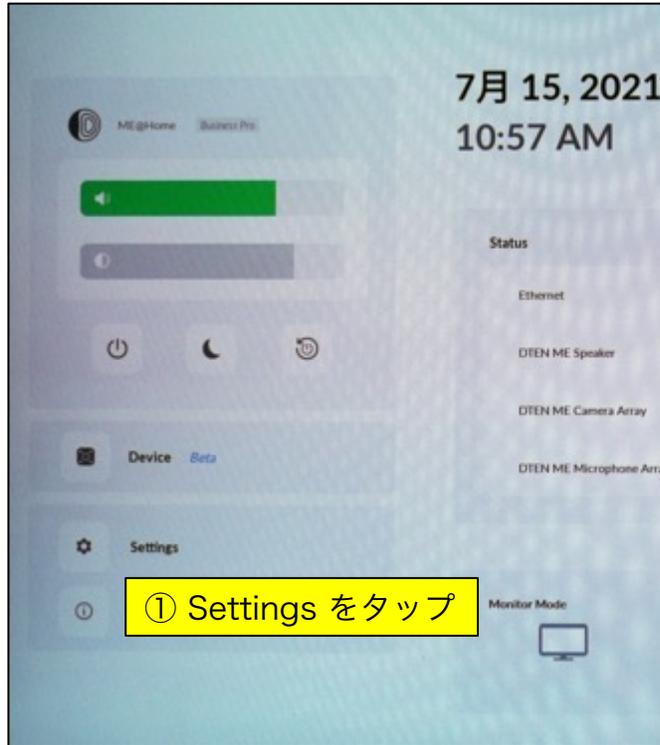
ヘルプ画面



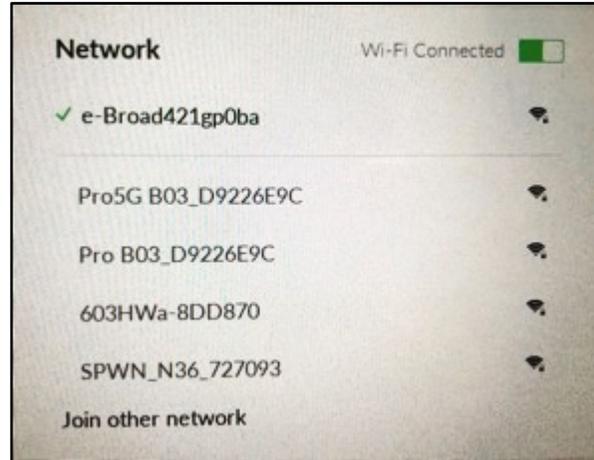
● ネットワーク設定

- ・ ネットワーク設定は、ダッシュボード > Settings より行います

ダッシュボード画面



Wi-Fi設定



- ② Wi-Fi Connected をオンに

ネットワーク名が表示されている場合

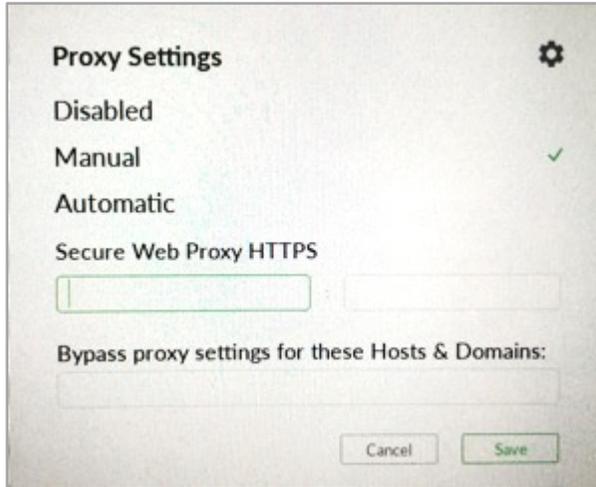
- ③ 利用するWi-Fiネットワーク名を選択
- ④ パスワードを入力

ネットワーク名を非表示に設定している場合

- ③ Join other network をタップ
- ④ 指定のネットワーク名とパスワードを入力
- ⑤ セキュリティの種類を選択
- ⑥ Join をタップ

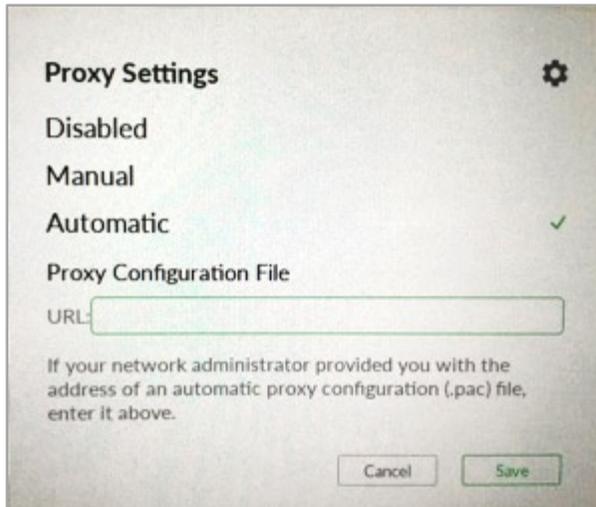
- ネットワーク設定 (続き)

プロキシ設定



プロキシ手動設定

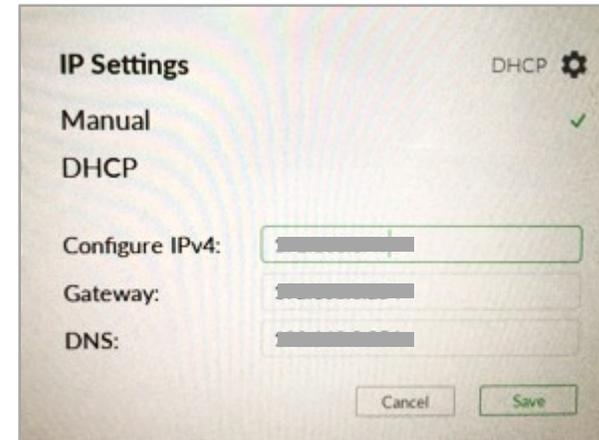
- ① ギアアイコンをクリック
- ② Manual をクリック
- ③ プロキシホスト名
- ④ ポートを入力
- ④ 例外アドレスを入力
- ⑤ Save をクリック



プロキシ自動設定

- ① ギアアイコンをクリック
- ② Automatic をクリック
- ③ プロキシ自動設定(pac) ファイルのアドレスを入力
- ④ Save をクリック

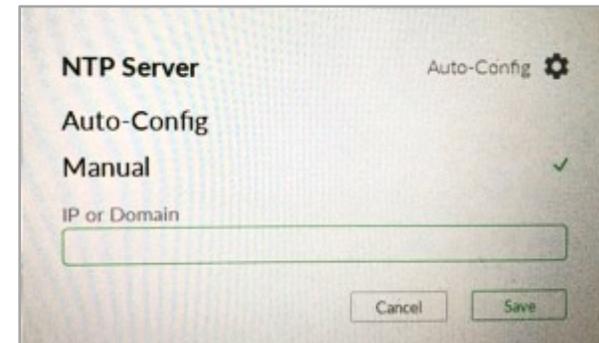
IPアドレス設定



IPアドレス設定

- ① ギアアイコンをクリック
- ② Manual をクリック
- ③ IPアドレスを入力
- ④ ゲートウェイを入力
- ⑤ DNS を入力
- ⑥ Save をクリック

NTPサーバ設定



NTPサーバー設定

- ① ギアアイコンをクリック
- ② Manual をクリック
- ③ 設定するNTPサーバの IPアドレスまたはドメインを入力
- ④ Save をクリック

● セカンドディスプレイ

- お使いのパソコンと MEを HDMIケーブルで接続すると、セカンドディスプレイとしてご利用いただけます

(HDMIケーブルは別途ご準備ください)



3本指でスワイプすることで、セカンドディスプレイ・ダッシュボード・Zoom画面に、簡単に切り替えられます
または、ME/ME Proのスクリーン右下の裏側にあるメニューボタンを押して、ダッシュボードから切り替えます

セカンドモニタとして使用しているときに、ME/ME Proの音量操作は、PC本体の音量としてコントロールして下さい
PCから、ME/ME Proへのスライダーによる直接の音量コントロールは出来ません



● DTEN Orbit

DTEN Orbitとは、デバイス管理プラットフォームです
アカウント登録いただくことで、Basicプランをご利用頂けます

- 保守登録（1年間）
- リモートでのFWアップデート
- システム状態のモニタリング

➤ DTEN Orbitにサインイン

<https://orbit.dten.com>

デバイス管理画面

Device Name	DTEN ID	Status	Product Type	Version	Last Check Status	Issue
My DTEN D7	[Redacted]	Offline	DTEN D7 S5	1.7.0	Basic License	This d
My DTEN D7	[Redacted]	Offline	DTEN D7 S5	1.6.1 Update	Uncheck	Please
My DTEN ME	[Redacted]	Online	DTEN ME	1.4.0	Healthy	Your I

デバイスプロフィール画面

Device Name	My DTEN ME	Edit
DTEN ID	[Redacted]	
Serial Number	[Redacted]	
Product Type	DTEN ME	
Status	Online	
Zoom Room Version	5.3.0.562	
Location	Japan Tokyo	Edit
Device Version	1.4.0	
License	Business Pro	
User	[Redacted]	Reassign
Limited Warranty	1 year Active	
	Start date: Oct 13, 2020	
	End date: Oct 13, 2021	

- DTEN Orbit (続き)

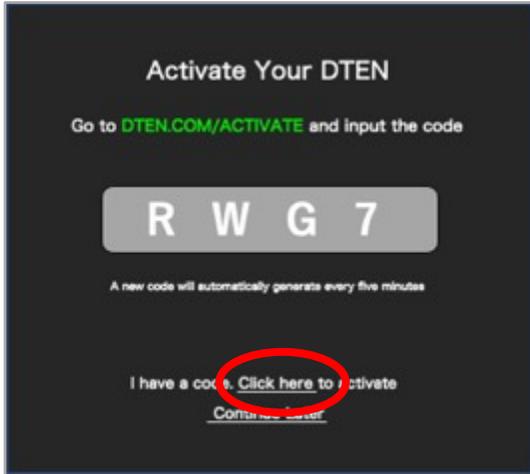
※現在、Pro/Premiumライセンス（有料）はベータ版のみです
利用できるサービス内容は、予告なく変更する場合があります

	Basic <i>Included FREE with ALL DTEN devices*</i>	Pro	Premium
Device manufacturer warranty	✓	✓	✓
Remote device update and system status monitoring	✓	✓	✓
Extended warranty for the term of the subscription	-	✓	✓
Remote device repair and management	-	✓	✓
Advanced Parts Replacement ¹	-	✓	✓
Product Trainings	Recorded	Instructor-led	Instructor-led
Support Hours	During Business Hours (US Pacific Standard Time)	Weekdays	24/7 ²
Service Level Objectives	24 hours	6 hours	3 hours
Support Channel	Email	Email, Chat	Email, Chat and Phone
Customer Success Manager	-	Pool	Named ²
Service Check-in	-	Monthly	Every 2 weeks ²
Executive Business Reviews	-	Remote	Onsite ^{2,3}
Community	-	-	✓
Beta Program Participation	-	-	✓
Product Roadmap	-	-	✓
Pricing	FREE	Contact Sales	Contact Sales

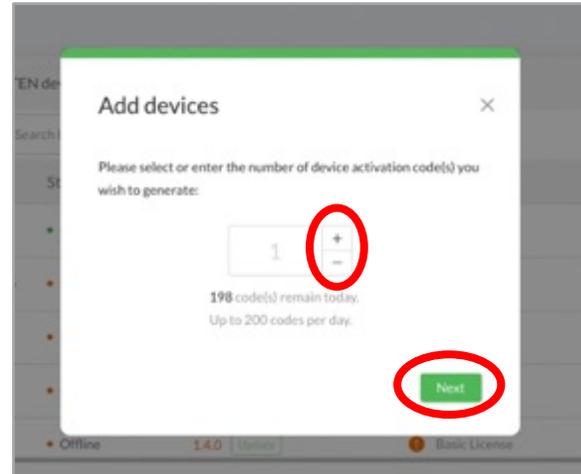
● DTEN Orbit (続き)

複数デバイスのOrbit登録 (管理者用)

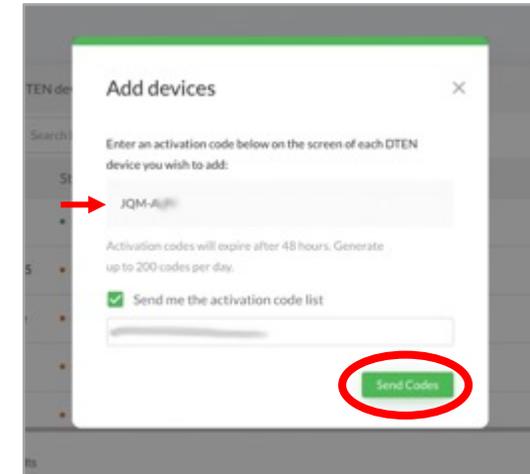
管理者が、複数のDTEN デバイスを一元管理するのに有効



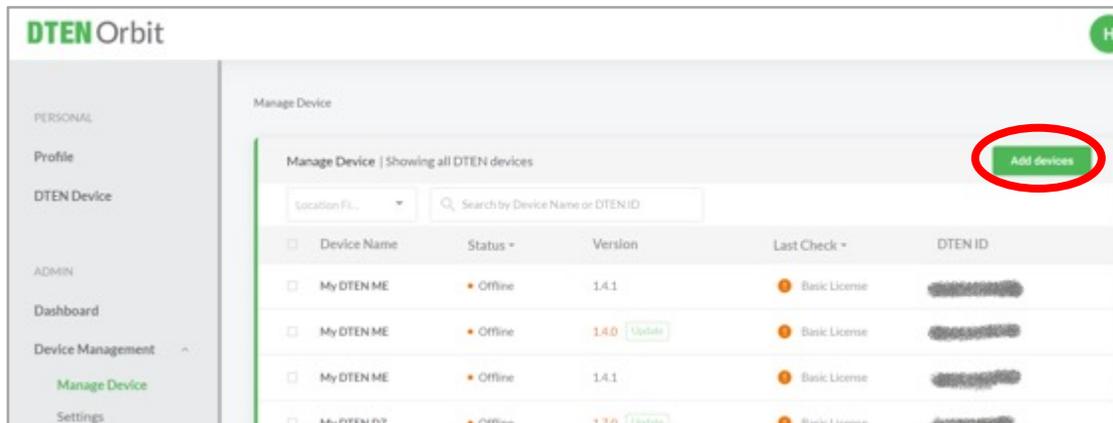
① Click here をタップ



③ 台数分のアクティベーションコードを設定し、Next をクリック



④ 6桁のアクティベーションコードが生成
Send Codes をクリックで、メール配信されます



② 管理者がOrbitにサインインし、Manage Device > Add devices をクリック



⑤ 6桁のアクティベーションコードをMEに入力し登録

- お問い合わせ先

DTEN support (Global) :

Email: support@dten.com

Chat: dten.com

Phone: +1 866-936-3836

DTEN サポート(日本) :

Email: kurotaki.shinichi@dten.com

Phone: 03-5532-7234

